東郷村報

第128号

昭和37年6月10日
発行所
宮崎県東臼杵郡
東郷村役場

国民健康保険
診療施設　八周年にあたつて

国民健康保険直営の診療所が開設されてより八周年を迎えたのでありますが年々その内容が充実され村民の皆様の健康をまもる殿堂として使命を果して参つて居りますことは皆様と共に慶びに堪えないところであります。

特に昭和三十六年度においては医療器械の内で最も重要なものといわれているx線器械その他の器具を更新いたし、又村民の皆様の願望が叶えられまして伝染病隔離病舎の併設が許可され本年三月建築工事の竣功をみましたので従来の診療所を閉鎖し新たに東郷病院を開設し伝染病隔離病舎を併せて二十九のベットを設け一応完備されたのであります。それに入院患者の給食も昨年九月より実施いたして居りますので名実共に病院としての診療業務が遂行出来る態勢が出来上つたのであります。しかし乍ら現今の社会状勢は長足の進歩を来たし就中社会保障制度は年々向上の一途を辿りその大綜を占める医療制度の改革に伴つて医療機関はその技術において又施設その他において格段の整備拡充がなされて参りましたので皆様の健康をまもる東郷病院もその施設完備に更に一段と考慮を払い皆様から最高の利用がなされるようにいたす方途を講じている次第であります。

申し述べるまでもなく健康は何よりの宝でありますその健康を保つためには日頃の保健衛生に充分注意する事が最も大切でありますしかし乍ら人間は何時どのようなことで病気に罹つたり負傷したりすることがないとも限りません。国民健康保険病院は皆様の健康をまもるための病院でありまして病院の経営が如何によくなつても皆様の病気や負傷が殊更に多いということでは本来の目的が達成されたとはいえないのであります。そこで特に国民健康保険事業としてはこの点に充分意を用い予防衛生に力を入れているのでありますが病院としましてもこれとタイアップして疾病予防業務の一端を担つているのであります。

どうか皆様方は村の衛生保険、病院の三者で樹てた共同保健計画の遂行に進んで協力をいたされ健康の保持増進につとめられ尚且不幸にして病気や負傷をされた場合は出来る限り早期受診、早期治療の実を挙げ健康で明るい家庭の建設につとめられるようお願い申し上げる次第であります。

国民年金功労者に　知事の感謝状

昭和三十六年度国民年金保険料の納付に努力された区長さん、組合長さんでその成績の優秀だつた方に知事の感謝状が贈られました尚県からの感謝状送付が遅れましたので、別に伝達式は行わず直ちに本人宛送付しました。受賞者は次の通りです。（敬称略）

区長（迫野内）舛田正太郎。以下組合長（寺迫）橋口佐教。田代嘉穂（福瀬）関野栄。長池勝（小野田）森為夫。（羽坂）寺原董。川崎守。松原千三郎(田野)草野翠（鶴野内）中森竹雄。江藤州雄（仲瀬）阿藻寒一。水野隆則。酒井啓輔（八重原）山口玉夫（坪谷）矢野文夫。矢野周（越表）田中守（下渡川）山床仲治以上二十名。

二、福祉年金の定時所得状況届について

老令・母子・障害年金受給者の方は昭和三十七年五月以後の年金を受給するためには、毎年行われる所得状況届を提出しなければなりません、此の届は五月十八日より受付を開始していますが、通知洩れ等のため未提出の方がありましたら、お互い連絡し合いまして、年金証書・印鑑持参の上役場年金係りのところまで六月三十日までにおいで下さい。

東郷村でどの位の人達が年金を受給しているか種類別に調べてみますと次の通りです。

老令年金	三四〇人	四、〇八万円
障害年金	四七人	八四万六千円
母子年金	四二人	五九万二千円
計	四二九人	五、五一万八千円

三、免除申請書の提出について

昭和三十六年度分国民年金保険料の免除を受けられた人で引きつづき免除を受けようとする人又、新しく昭和三十七年度の免除を受けようとする人は、六月三十日までに免除申請書に国民年金手帳を添え申請して下さい。

免除申請の方法は組合長さんから指導を受けて下さい。尚昨年申請された人で国民年金手帳が返されてない人は役場に保管してありますから申請書のみ提出して下さい。

四、こんど改正された国民年金法

昨年十月公布の改正法ほど世人の注目を受けなかつたが前回の改正にまさるとも劣らない重要性をもつているのが四月二十五日に国会を通過し四月二十八日に公布になつた改正法です。紙面の都合で詳しいことは後日機会をみて逐時掲載することとして、本日はその概要のみを申し上げます。

1保険料免除者にも国庫補助がつくようになつた、勿論保険料を納付している人の二分一程度でありますが、これによつて低所得者層を守つてやろうとする趣旨であります。

2障害・母子・準母子・遺児年金の支給要件の緩和がなされてこれらの事故発生による事実上の年金額が増額になつたこと。

この外福祉年金関係でも大巾な改正がなされ、受給権者本人の所得制限の増額低額の公的年金受給者に対しても年金を支給すること公的年金の中旧軍人又その遺族に支給される増加恩給や公務扶助料等戦争公務に起因するものについても特に制限を緩和して福祉年金の支給を行うようになつたことである。

日田林業視察報告

寺原　平美　　小林利三郎
田原吉次郎　　畝原　秋則

標高六〇〇の山中にあるのが此の大分県日田市である。ここに同県の林業試験場が設置されて居る。私達は去る四月十六日同試験場を尋ねて同地帯の林業の状況を聞いた。第一に感じた事は途中の車窓より眺めた山村の状態が自然林が非常に少い事である。更に人工林中其の殆んどが杉であるこの状態は同試験場でも述べて居た様だ。日田地区は海抜六〇〇以上の山地で年間の降雨量が二、〇〇〇乃至二、六〇〇ミリという事であり且温度も年間平均一四度位、大体に於て三〇〇〜七〇〇の地点が生育には適して居ると述べている雨量が多いという事と更に土質も適しているのだと思われますが山形の如何を問わず頂上迄杉が植栽されてあることだ。

本村では上部は松であるので此の点違つて居る。苗はみしよう苗が多い事である。近年は挿苗が取入れられつつあるとの事です、みしよう苗は赤枯にかかり易く又五、六年位迄は生育は良いが其の後は挿苗の方が生育が良いと試験の結果を聞いた。翌日水分峠を越える時は此の辺一帯に二〜三年の杉植林地で（みしよう苗）赤枯が二割程度出て居た事を思い出す。松は岡崎半島一帯が産地と説明された。沿岸地帯で雨量も一、四〇〇〜一、六〇〇位で杉より松が適して居るとの事です。

最後に結論として述べたい事は杉林が非常に多く手入れも充分に行われて居る事です。尚私達が奇異に感じた事は大分県は全国でも椎茸の産地として有名である事は皆様も御承知の事と思いますが最近此の椎茸原木林原野が経済的な考え方か又将来の見透しからか、伐期の来たものを伏込み跡地は杉に植替えられて居ることであります。これは誠に惜しい事ではないかと感じた様な次第です。以上述べまして視察報告にかえます。

木材需要の動きについて

木材の需要が人口の増加にともなつて増えることは当然でありますが、その増え方は、人口の増加率よりも国民所得の伸びに深い関係があるといわれております。

昭和十五年前後の年伐量は七〜八千万石でしたが、それが二十年間におよそ二倍の一億六、七千万石にふくれているのです。戦前はアメリカや、樺太から二千万石が内地に入つていたので実際に国内で生産される分は五、六千万石であつたことになります。戦後は毎年輸入が増加してはおりますが、昭和三十一年でせいぜい一千万石ですから、これを差引けば戦前の三倍に近いものが国内の生産にかかつていることになる訳です、最近は私達でも外材を使用する機会が多くなりましたが、この外材が昭和三十五年には二千万石も輸入され一億数千万ドルもの貴重な外貨が使われております。

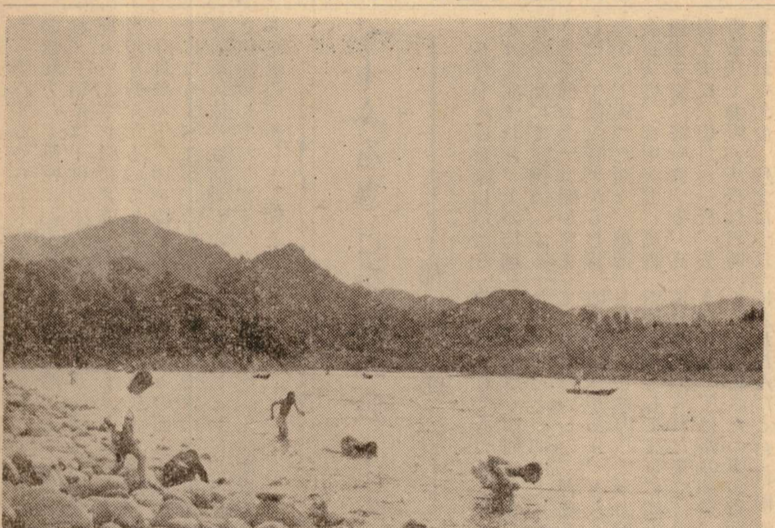
大阪、名古屋等の大都市の製材工場の原木の六、七割はラワン材が使われ、また、日本海に面した金沢、富山、等の製材工場の原木の半分はソ連材で、その寿命をつないでいるのですが依然として上昇する木材需要に応ずることが出来ない有様です。このような木材需要の不円滑と、木材の値上りのために必然的に木材にかわる、いろいろな競合資材が出て来たことも最近特に目立つております。

皆さんは、椎茸の出荷箱が近頃は全部紙の箱に変つたことにお気付きでしよう段ボールは、昭和二十九年に生産されはじめ四〇〇万石の木箱（製函材）にかわつて使われましたが、昭和三十二年にはその二倍半の約一、〇〇〇万石の木箱の代用をつとめました。もちろん、段ボールも木材で作られていますが木材の量は木箱の十分の一で済みますから約九〇〇万石の木材が節約されたことになりますこの外、セメント製品とくに、コンクリート建築は木造の半分も木材を使わないし電柱や合板等、その進出はめざましいものがあります。

そのようなことが木材の将来を心配して、造林熱に水をかけることにもなるのでしようが、私達は目の前で家が建ち、ミカン箱が作られるのが木材の使われ方だとする考え方は改めねばなりません。チップの生産が始まつた頃（昭和三十一年）チップを作る機械（チツパー）は全国で五〇台でした。それが三十四年には一、六〇〇台、約三〇倍強となりチップの買入量は一六五万石から七五六万石となり、昨年は一、〇〇〇万石を突破しております。このように木材需要の内部構造は大きく変つて来ました、戦前の建築材六割、パルプ、抗木等の産業用材四割に対して、現在は、その反対の四割、六割というかたちです、その内でもパルプ材の進出がめざましく、昭和二十五年の一、三〇〇万石、から現在では三倍の四、〇〇〇万石近くに達しています。

更に私達が関心を寄せねばならないのは、炭素資源としての木材の供給であります。石油化学といえば、今をときめく花形産業ですが、石油の涸渇による炭素源の欠乏はここ二、三〇年の内に問題化するとみられており、そのときが、石油にかわる最大の炭素資源の供給者として、木材がうかびあがつて来るときであり木材化学工業が花形産業として迎えられるときであるといわれているからです。

私達は、このように木材の利用が、質から量へ、そのままの利用から工業原料材へといちじるしい変り方をしていることを知るとともに、木材生産を目的とする林業経営の姿も新しい方向にむけていかねばならないと思います。



牧水

釣りくらし
帰れば母に
叱られき
叱かれる母に
わたしき鮎を

幼き日

つりにし鮎の
うつり香を
いまてのひらに
思ひ出でつも

瀬の水は
練絹なしつ
日に透きて
輝ける瀬に
鮎は遊びき

完納

六月は村県民税の第[illegible]期の納期ですお忘れなく。
七月は固定資産税第二期になつています

日赤募金

日赤募金（白い羽根募金）を婦人会の方にお願いしてただ今募金中です。

村民の皆さまの博愛の、み心によつて明るい社会を建設したいと思つています絶大の御協力を切にお願い致します。

父の日に寄せて

松山　剛

◇おとうさん
ぼくのおとうさんは
いつもブルドーザー工事
の仕事をしている
おとうさんは時々しか
帰つてこないが
なんでも
買つて来てくれる
おとうさんはとても
やさしいが
おこる時は
ものすごくおこる
おとうさんは
ヒゲをはやし
とてもこわい
顔をしている
酒ものむが
ぼくはとても
おとうさんがすきだ。

—東小学校文集から—

正しい政治は
公明選挙から

この一票が私たちの生活をよくもし、悪くもし、また国の繁栄にも大きな影響のあることをよく考えて投票しましょう

参議院議員選挙日
7月1日

全国一せい学力調査について

東郷村教育委員会

七月十一日に、小学校五年、六年に国語、算数を、七月十一日、十二日に中学校二年、三年に、国語、社会、数学、理科、英語の全国一せい学力テストを行なうこととなりました。

この全国一せい学力テストは昨年も行われまして、本村では各学校の校長先生をはじめ、諸先生方の御協力と、父兄各位の御支援によりまして、無事実施することができ教育向上のための色々と貴重な資料を得ましたことは誠によろこばしい事で、御協力いただきましたことに対し深く感謝いたしています。本年も前記の通り実施いたしますので絶大の御協力を切にお願いいたします。

文部省や教育委員会が、学力調査を全国同一問題で同じ条件の下に実施いたします目的は、小学校、中学校の児童生徒の学力の実態を明らかにいたしまして、その学力の水準を向上させるために行なうのであります。

児童生徒の学力を向上させ、教育水準を高めるためには、色々な教育条件の整備が大切でありますが、学習指導の改善もまた重要なことで、絶えず努力しなければなりません。

この全国的な学力調査を行なうことによりまして、国は勿論、県、村に於きましても、児童生徒の学力がどの程度まで達しているか学力のどの面がすぐれており、どのような面が劣つているか、またどんな傾向があるかなど、実態を知ることが出来ます。

各学校ではこの調査を行なうことによりまして、ひとりひとりの児童生徒や、それぞれの学級や、また学校全体の学力の到達程度を全国水準や県の水準と比べることができます。その結果、どの教科のどんなところの指導が徹底しており、どんなところに弱点があるかなど、その長所や短所を全国的な立場に於て、また全県的立場に於て最も客観的に学力の診断を行なうことが出来ます。

これによつて学習指導上の問題点をはつきりとらえ、今後の学習指導の改善を行い、児童生徒の学力の向上を図ることが出来ます。

勿論この調査は全国一せいに実施する関係から、ペーパーテストですので学力のすべてを見ることはできません。しかし単なる知識だけでなく、理解の深さや応用力や考え方などがみられるように配慮されて問題が作成されてありますので、この種のテストとしては最も客観性の高いテストであると確信いたしています。

このテストに対しまして極く少数の先生方が反対していますが、これはこのテストの目的や結果の利用についての誤解によるようです。たとえば全国的学力調査は教育的には無用だとか勤務評定につながるとか、軍国主義、独占資本へ奉仕だとか、差別教育を助長するとか、その結果がひとりひとりの児童生徒に一生つきまとうとかいう理由をつけて反対しております。しかし以上のようなことは、この調査とは何等の関係もありません。全くの曲解でありまして、反対せんがために作られた理由にしか過ぎません。

以上全国学力調査実施について、本村教育委員会の考え方の一端を記しまして父兄各位の全面的な御協力を重ねて懇請いたします。

参議院議員の選挙に思う

七月一日に参議院議員の選挙が行われます。御承知のように、参議院議員の任期は、六ケ年でその半数が三年毎に改選されることになつていますので、今回の改選は一二五名で内地方区七五名、全国区五〇名で外に補欠二名の選挙が行われるわけであります。

参議院議員の選挙はよく「人を選ぶ」といわれますが、これは参議院は「衆議院の行き過ぎを是正し足りないところを補正する」といわれることからの事でしようが、しかし候補者がいずれかの政党に属します以上、党の政策を無視することは出来ません。

どの党の政策が最も我が国の繁栄をもたらすものであるか、また社会を明るくしわれわれの生活を豊かにするものであるかをよく検討する要があります。

人としては一から十まで党の利害関係だけに執着せず、大局に立つて公正にものを観察する人格高潔で高邁な識見と卓越した政治手腕を有し、誠実にして人間性豊かな人物を選ぶことが最も大切なことでありましよう。かりそめにも情実に流れたり力に屈したりして心にもなき人物に投票するが如きことのないようにつとめねばなりません。

何ものにも汚染されない清い一票を投じて公明選挙の実をあげる事につとめましよう。「この一票誰れのさしずも受けません」の標語のように。

夏の健康を守る
伝染病予防の注意書

◎小児まひ、日本脳炎、赤痢に特に気をつけましよう。

① 蚊や蠅、ごきぶりの駆除をいたしましよう
② 食前や外出から帰つた時は必ず手を洗いましよう
③ 生ものに注意し、食べすぎ、飲みすぎをやめましよう
④ 病気のうたがいのある時は早く医師の診察をうけましよう
⑤ 体温計はぜひとも一家に一本は備えましよう

家計簿に偲ぶ

本多とめ子

私達が親と別居して独立の生計を営む様になつたのは八年前当時主人の給料も微々たるもので親子四人の生活は並大低な事ではありませんでした。主人が長男のせいもあつて親元の面倒も一応見なければならないとあつては猶更でした。楽しい筈の新婚生活の夢もはかなく二児を生む迄不馴れな農業に従事して来た私も別居と云うひなん場所に幾らかホッとする気持になつたもののさて明日からの生活設計を如何にしたものかと迷つたものでしたが、婦人雑誌にのつてた家計簿を研究し私なりの家計簿をつける様になりましたが一銭の無駄も出来ない乏しい家計でした。幼い子供の成長記録も合せて日記代用にも使つたものです。

あれから八年、昨年商業をする関係上、金銭のやりくりに複雑さが加わり何時ともなく記帳がおろそかになり、つくづく残念に思うと共に不自由を感じました。

昨年末大掃除の時、当時の家計簿を見つけ私は掃除も忘れて古い家計簿に見入りました。

月給七千余円、家賃千円主食千五百円、娯楽費三百円、貯金五百円等々と本当に切りつめた生活、良くやつて来たものだと今更驚くやら感心するやら……一円の無駄もなく綿密に記帳されメモ調には子供の生長が種々と記されほほえましい当時を偲んだものでした。

今日細々乍ら店を持つまでになりましたが、これも家計簿に依る生活設計の賜と痛感致しております。古きを尋ねて新しきを知ると云う言葉がありますが私も古い家計簿によつて其の時々の断片が如何に大切なものかを知らされました。

本年より矢張、家計簿がないと種々の面で不自由致しますので家の光家計簿を記す事にしましたが当時の家計簿と比べて感無量です

ふるさとを偲ぶ会

都甲鶴男

五月十八日新緑したたる木々に囲まれた、上の坊越智渓水邸にて定例の「ふるさとを偲ぶ会」は開かれました。午後六時半から七時にかけて集つた面々、越智会長夫妻、都甲夫妻、高森通夫夫妻、海野強夫妻、高森文夫氏、塩月良一氏、矢野敬氏で海野迪夫氏は日時を忘れて欠会、残念だつたと後日の物語り。出席率のよいことはこの会の誇り。

さて当夜の御馳走は、越智清子夫人の手しをにかけた料理、山のもの畑のもの野のものと、野菜料理を中心とした御馳走ぶり、なるべく魚肉をさけた文化料理といつたところに主眼をおかれてありました。

塩月、矢野といつた若者には聊か不満顔、ただ一つ「目に青葉……」の時期なので鰹をたべることだけは皆の注文であつたので、夫人も心得たりと大皿に盛られた分厚いさしみ、これが薄く切られてあつては味がない。分厚く如何にも歯ごたへあるごとく切つてあつてとてもおいしい。青葉の頃合いの味があり、きちんきちんとした肉じまりの健康的な味もしてまさに満点。他の皿に盛られた蕗つぱやきうり、さては蕗の佃煮、これは越智さんの家の背戸にとれたんだとお自慢の蕗。小皿のものは忽ちぺろり、私も近頃はめつきりこんな山野菜が好きになつてこれもぺろり、越智さんも海野さんも皿のものは早く無くなつていたので、とうとうそれぞれの奥さんのをいただくことにしました。「ちつとすくねかつたね」と越智さんの弁解。背戸に生えている蕗がまだ少いのだろう。

酒が相当に交わされてほろ酔い気分になるとますますこの蕗がほしくなつて来た。

御夫人さん方は梅酒をおいしそうに飲んでいるが、酔うとどんなことになるのかを知つてか知らぬか「やつてるねー」思わず心配してやつて見たくなる位、だがいいことだ。

年に四回のこの集い。飲んで酔へば車がつれて帰してくれる。

話題は相変らず山蔭の話し。当夜は又面白かつた。今は無き故人伝の一節ばかり。昔富高新町から小さな車に日用雑貨品を積んで、足も余り丈夫でなかつた春やんの話し、永田から赤い着物をつけて山蔭坪谷あたりまで歩き廻つて、何節か知らんが歌とも浄るりともつかぬ歌をうたつて子供を喜ばせてくれた喜兵いぢいさん。近代になつて佐藤垢石さんが甲斐善平さん等と耳川下りをしたときのあの有名な福瀬の岩おぢやんの話し、次から次へと郷土の有名故人の古事来歴。

しかし塩月、矢野、に海野夫人、高森夫人等は話しの中味がぴんと来ないので面白くも無さそうだが、話の中味よりも、話しのことばやゼスチュアがおかしいのだろう、一しよはなつて笑つてくれている。そんな事にはおかまいなしに話題は郷土より一歩も外に出ない。

ふるさとを離れて生活している者同士がこうして集つて酒を交わして通ずる気心の美しさ、朗らかさ、壁も何も無い素つ裸な交り、三味線も太皷も何もいらぬ酒と話しから生れる笑い声がこの会のシンボルであるかも知れない。

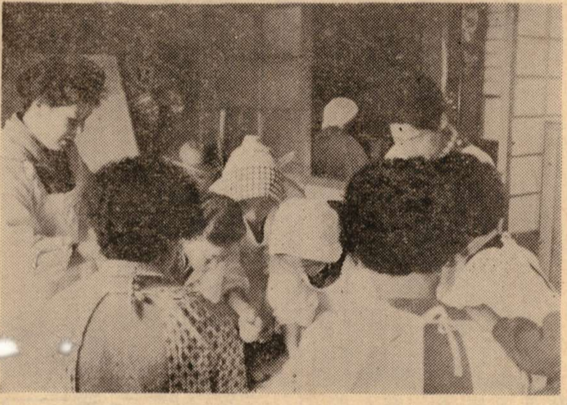
次回は九月十七日坪谷の牧水祭を皆で出かけて見学し、そして郷土で一日遊んでその後秋草料理の出廻る頃、都甲邸で開くことを約して散会しました。

六月十七日は
父の日

六月十七日は「父の日」です。日ごろ一家の柱石として身をこなにして働いて下さいますお父さんに感謝をささげましよう。

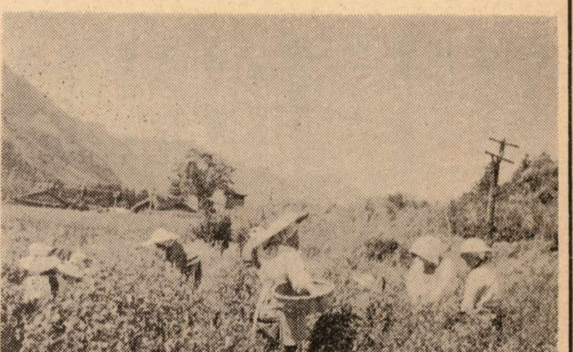
牧水先生の父を憶う歌

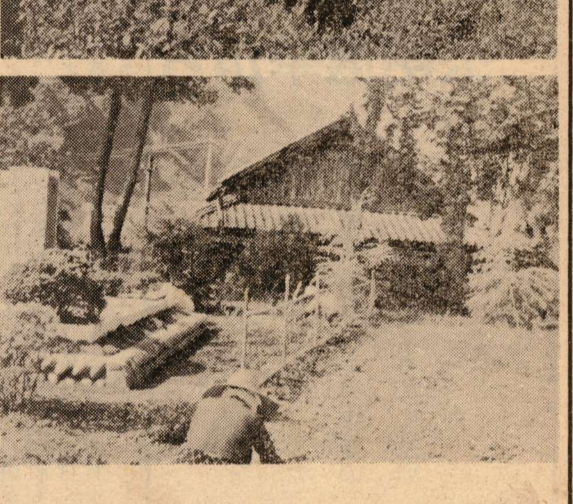
ほたほたとよろこぶ父のあから顔この世ならぬ尊さに涙おちぬれ
老いふけし父の友どちうちつどひ酒酌む冬の窓の夕陽
まんまるに袖ひきあはせ足ちぢめ日向にねむる父よ風邪ひかめ
おもほへは父も鮎をばよく釣りきわれも釣りにきその下つ瀬に
釣り得たる鮎とりにがし笑ふ時父がわらひは瀬に響きにき
いづくにか父の声きこゆこの古き大きなる家の秋のゆふべに



子供の日の風景

① Y子供会のドッヂボール大会
② 祝賀のだんをつくる母親たち





子供会運営費つくりの共同作業風景

① Y婦人グループ（茶摘み）
② N婦人グループ（役場の清掃）

点滴

◇誰れかが「イギリス人は歩きながら考える、フランス人は、考えて走り出す、イスパニヤ人は、走つた後で考える」と言つた。これはイギリス、フランス、イスパニヤの国民性を諷刺した言葉だろうが我が国民性は、わが東郷村民性は、このどの部類に近いだろうか。もしも、歩きながらも考えず、考えないで走り出し、走つた後でも考えないという型の人間であつたとすれば大変である。

◇この語を次のように置き換えてみると、なんだか愛酒家に呈する言葉のようにも思われる。「飲みながら考える、考えてから飲む。飲んだ後で考える」と。

◇何はともあれ時は六月、新緑の候、農家は猫の手も借りたい季節。労働力が老令化した現状では特にその感が深い

◇この姿を何とか解決すべき道はないものだろうか。農耕の機械化はさることながら、共同作業、共同炊事等々、新しい角度から検討する必要があるのではなかろうか。

水無月や芒に風のわたりけり